

第47回

「中小企業の再エネ電力調達促進に向けた支援サービスの構築」



中小企業の

「CO2算定～資金調達～再エネ導入」
を実現するプラットフォーム



代表取締役 福元惇二



「中小企業に再エネを勧めても
導入は難しいですよ。」



タソマンプロジェクト1年間無料ライセンス
デズニーランドペアチケット

タソマンGX
Danzon-man GX

中小企業には
経済的メリットを伝えれば
再工ネは必ず進みます

表
タソマンプロジェクト
GX推進最優秀賞
株式会社 虎野産業 殿
株式会社 虎野産業 殿
タソマンプロジェクト
GX推進最優秀賞
をいただきました

いただきます
令和0年2月18日
株式会社 虎野産業 殿
代表取締役 吉田 幸

東京ディズニーリゾート
ペアチケット

1. 会社紹介

タンソーマンGXとは？



タンソーマンGX

tanso-man GX

再エネ率100%

SCOPE1ゼロSCOPE2ゼロの
CO2排出量0を達成

会社概要 脱炭素スタートアップ（VC等5社から資金調達済み）

会社名	株式会社タンソーマンGX
代表	福元惇二
本社	東京都港区南青山3-3-3
資本金	55,749,100円(資金調達実績は3億円以上)
設立	2019年1月設立(現在6期目)

中小企業にCO2算定システムを提供

中堅企業・中小企業・自治体向け

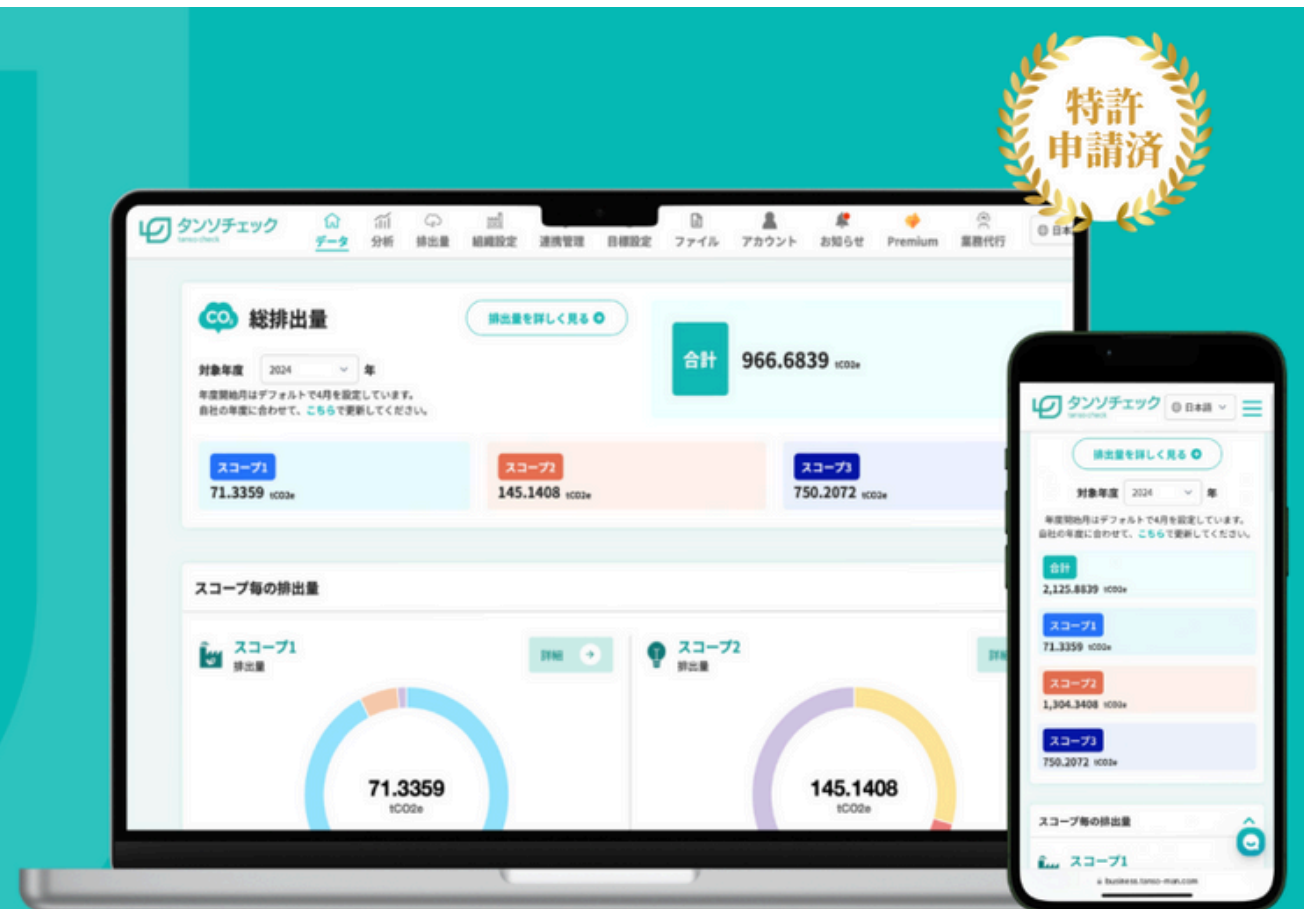
CO2算定「タンソチェック」

CO2算定などの脱炭素支援

資料請求する

CO2算定・省エネ診断・脱炭素計画・補助金申請など
GXに必要なことはまるごとご相談ください！

CO2算定や補助金の申請支援は株式会社タンソーマンGXが行い、
省エネ診断は一般社団法人 環境共創イニシアチブが診断を行います。



2023年12月リリース 2025年3月時点ですでに450社導入済

中小企業向けに脱炭素を活用した融資 & 補助金申請支援

1 CO2排出量の可視化 (GHG算定)



タンソチェックを
活用し企業のCO2
排出量を算定し
削減目標を設定。

2 脱炭素を活用した資金調達 コンサルティング



脱炭素のための計
画策定支援を行
い、資金調達支
援。

3 認定支援機関として 補助金の活用サポート



国・自治体の補助金
を活用したコスト削
減の提案。補助金申
請のサポート支援。

4 銀行/信用金庫との連携による サステナビリティローン支援



銀行・信用金庫と
のネットワークを
活用し、融資支援
を提供。

5 証券会社とも連携し グリーンボンド発行



中小企業には馴染
みがないグリーン
ボンドの発行手続
き支援。

6 再エネ事業者との連携による CO2削減ソリューションを提供



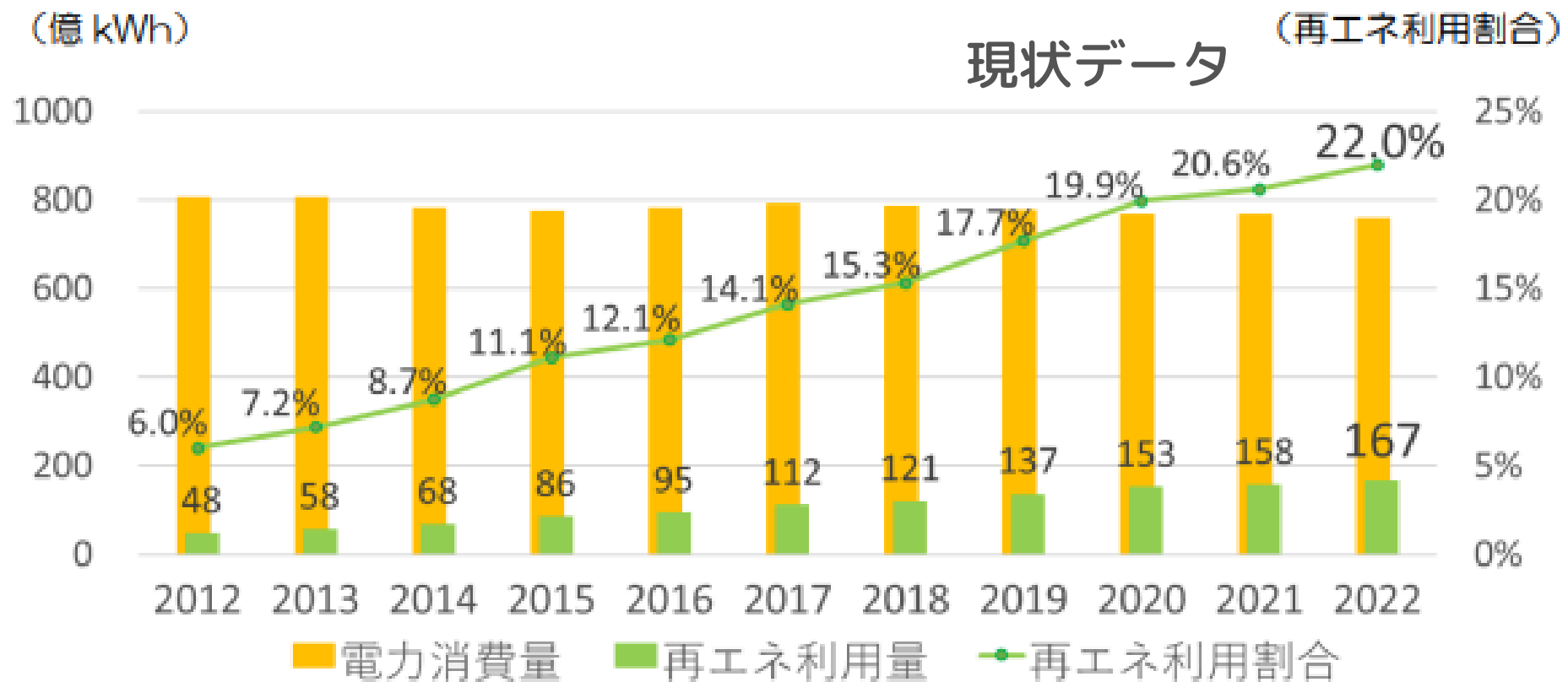
再エネ事業者ととも
に省エネ提案や脱炭
素経営等のソリュー
ションを提供。

2. 東京都の課題整理

東京都の目指す再エネ利用率は2030年までに「50%」

【都内における再エネ利用割合の推移】

出典：環境局 https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kankyo/saiene_2022



東京都内の企業数の約99%以上が中小企業

中小企業の再エネ導入を促進しないと、2030年50%は達成できない

中小企業に再エネ導入が進まない3つの代表的な理由

1

経済的な コスト負担の増加



- 再エネ電力を導入するには、自社での発電設備（太陽光パネル等）の設置や、再エネ電力メニューの契約が必要であり、初期費用やランニングコストが負担となる。

お金

2

再エネに関する 情報取得機会の不足



- どの再エネが最適なのか分からない
(FIT・非FIT・PPA・グリーン電力証書など選択肢が多い)。
- 「どこで契約すればよいのか」「自社に合ったプランは何か」について相談できる相手がない。

情報

3

手続きの煩雑さと 社内リソースの不足



- 補助金申請や契約手続きが複雑で、申請に時間がかかる。
- 小規模企業では、エネルギー管理担当者や専門家がないため、再エネ調達に取り組む人材がない。

ヒト

3. 課題に対する解決策

既存ツールに再エネ調達の課題を解決する機能を追加する

1

お金

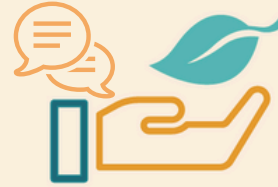


補助金・脱炭素融資等の 情報提供

- 補助金・低利融資の情報提供
 - 東京都の再エネ補助金やリース制度を活用し、初期投資を抑える。
 - 企業の電力使用状況を分析し、最適な補助金
- 自己負担ゼロのPPAモデルの提案
 - 自己資金なしで導入可能な第三者所有モデル（PPA）
 - PPAモデルでの電気代削減シミュレーション

2

情報



AIチャット機能・ オンライン相談窓口の設置

- AI診断・チャットボットの導入
 - AI診断機能を搭載し、企業の電力データをもとに最適な再エネ調達方法を提案。
 - チャットボットが、東京都の補助金や支援制度についてリアルタイムでアドバイス。
- 専門家との無料相談窓口を設置
 - 行政やエネルギー専門家と連携し、中小企業向けのオンライン相談会・セミナーを定期開催。

3

ヒト



専門家や再エネ事業者との オンラインでのマッチング

- 申請代行・ワンストップ支援
 - タンソーマンGXや都内の認定支援機関が補助金・契約手続きをサポートし、企業の負担を軽減。
 - 再エネ事業者とのオンラインでのマッチング
- 再エネ事業者の業種例
- ① 発電事業者
 - ② 電力小売事業者
 - ③ PPA事業者
 - ④ 再エネ証書販売事業者

中小企業専門の再エネ促進脱炭素経営管理プラットフォームを開発

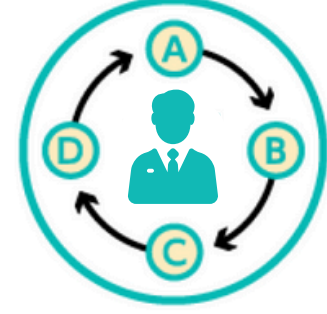
CO2計算
機能



CO2報告/分析
レポート機能



再エネ事業者
マッチング機能



NEW!

補助金等の
情報検索機能



NEW!

AIチャット
ボット機能



NEW!

オンライン
相談機能

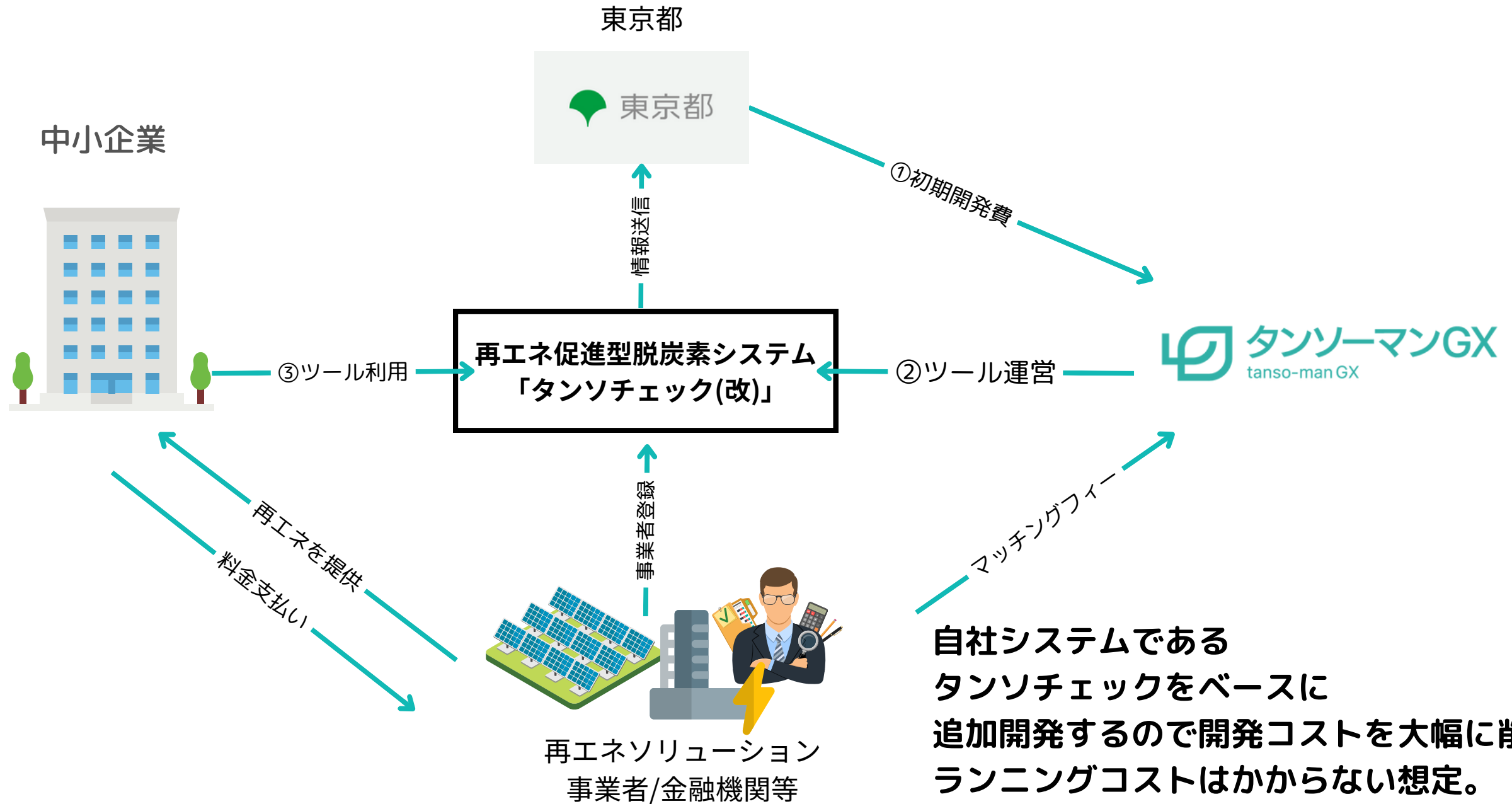


NEW!

4. 東京都との共同プロジェクト提案



東京都とタンソーマンGXの役割



自社システムである
タンソチェックをベースに
追加開発するので開発コストを大幅に削減
ランニングコストはかからない想定。

全ての機能の開発を想定とした予定スケジュール

開発は黄色

企業の集客は青

2025年度

4-5月

6-7月

8-9月

10-11月

12-1月

2-3月

東京都環境局様との協議開始

要件定義・開発計画策定

各種機能別にシステム開発

再エネ事業者や金融機関との協業

需要家向けセミナー立案

セミナー開催

100社とのマッチング
10社へのソリューション導入

企業へ脱炭素経営～再エネソリューションの導入

2025年度に都内の企業(需要家)10社に
再エネソリューションの導入を行います

すでにタンソチェックには450社の脱炭素を行う中小企業があり 新機能を開発して再エネ提案がすぐに可能

提携数を増やしていき拡大

ランディングページを作成



提携する保険会社等と
セミナーを開催



450社の既存の
タンソチェック
ユーザー

タンソチェック(改)



- 再エネに関わる
補助金情報
- AIチャット機能
- オンライン相談窓口
など



太陽光発電支援や
小売電気事業者等
再エネ事業者を
マッチング

需要家の集客は「脱炭素」「省エネ」「電気代削減」をテーマに開催

鹿児島市 主催 実証実験！

脱炭素経営セミナー

鹿児島市は、「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向け、事業者のCO2排出量の見える化の実証実験を始めます！

2024 **7/29** 月 11:00-12:00

Zoomオンライン配信

お気軽にご参加ください /

参加申し込み(無料) >

鹿児島市公式キャラクター
火山の妖精 マグニオン

タンソーマンGX公式キャラクター
タンソラッコ

泉大津市 主催

CO2見える化 や 脱炭素経営の はじめの一歩を伴走支援 脱炭素経営セミナー

2024 **9/5** 木 14:00-15:00

無料で参加申し込み >

10社限定！
無料の
伴走支援！

カーボンニュートラル対策を行い、補助金獲得や売上UPを目指す！

参加費 **無料**
オンライン開催

姫路市主催 /

タンソーマンGX
代表取締役 福元博二

脱炭素経営セミナー

補助金や省エネによる経費削減方法をご紹介します

2024年 **11月6日** 水 13:00 - 14:00

しろまるひめ

無料で参加申し込み >

オザックス×タンソーマンGX 特別オンラインセミナー

CO2可視化の方法と
脱炭素関連の補助金制度の一覧

2024年 **4.10** (火) 10:00 ~

オザックス
環境ソリューション室
室長 鈴木一輝

タンソーマンGX
代表取締役 福元博二

これまでの自治体や大手企業との共催実績も多数

ランディングページでは中小企業が興味を持ちやすいように設計

「電気代削減」を「脱炭素」で。

中小企業のための再エネ導入脱炭素経営システム

レビュー調査
満足度 **4.8**

電気代削減の事例集

まずは無料相談

「CO2排出量の計算」と「電力の最適化」を同時に計算
「年間平均電気代を15%削減」し「取引先の拡大」を行う。

脱炭素で補助金/融資も獲得を狙う



「電気代削減」「補助金利用」「資金調達」「取引先拡大」など
中小企業のメリットを訴求する

再エネ導入を行った企業にはプラットフォームでPR支援

新しい取引先を探す

業種

メーカー

商社

流通・小売

金融

サービス・インフラ

ソフトウェア・通信

広告・出版・マスコミ

官公庁・公社・団体



二酸化炭素の排出量を限りなく低くしたアルミニウムを開発しました

株式会社大阪新製造 従業員8名

昭和58年から続く大阪で創業された弊社は再生エネルギーを2023年より導入し... 続きを読む

CO2排出データをリクエストする



伝統と革新の融合。あなたの信頼、私たちの誇りであるロケットに...



株式会社東京製造XXX

排出量を詳しく見る

対象年度 2024 年

年度開始月はデフォルトで4月を設定しています。自社の年度に合わせて、[こちら](#)で更新してください。

合計 2,129.5 tCO2e

スコープ1

71.4 tCO2e

スコープ2

1,308.3 tCO2e

スコープ3

749.8 tCO2e

スコープ毎の排出量



スコープ1

排出量

詳細



スコープ2

排出量

詳細

71.4 tCO2e

1,308.3 tCO2e

開発する機能予算

東京都様のご意向/予算に応じて、調整可能

開発項目	開発予算(税抜)	工数 (税抜)
ランディングページ	¥ 400,000	デザイン工数：¥200,000 コーディング・開発工数：¥200,000
再エネ事業者とのマッチング機能	¥ 8,500,000	要件定義・設計工数：¥1,500,000 バックエンドシステム開発工数：¥4,000,000 フロントエンド開発工数：¥2,000,000 テスト・検証工数：¥1,000,000
東京都の補助金等のリコメンドや検索機能	¥ 7,300,000	補助金データベース設計・要件定義工数：¥1,300,000 検索・リコメンドエンジン開発工数：¥3,500,000 UI・UX設計、フロントエンド開発工数：¥1,500,000 検証・調整工数：¥1,000,000
再エネに関わるAIチャット機能	¥ 5,300,000	AIチャットエンジン選定・導入要件定義工数：¥800,000 チャットボット学習データ準備・設計工数：¥1,500,000 チャットシステム開発・連携工数：¥2,000,000 チャットボットのテスト・調整工数：¥1,000,000
再エネ専門家とのオンライン相談予約機能	¥ 3,400,000	オンライン予約システム設計・要件定義工数：¥800,000 システム開発（予約管理・日程調整機能）工数：¥1,500,000 専門家プロフィール機能の開発・デザイン工数：¥600,000 テスト・検証工数：¥500,000

総予算

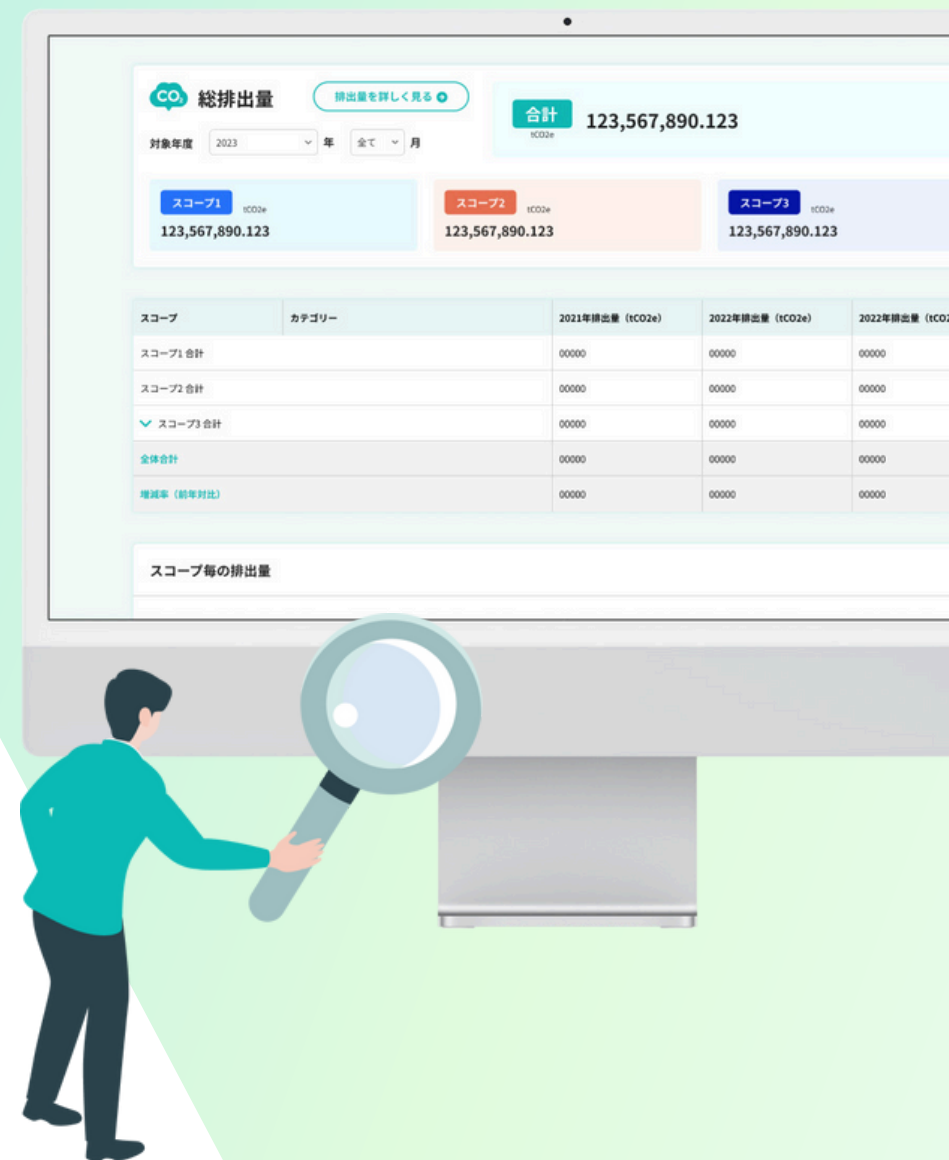
¥ 24,900,000

※次年度からのランニングコストはかからない想定です



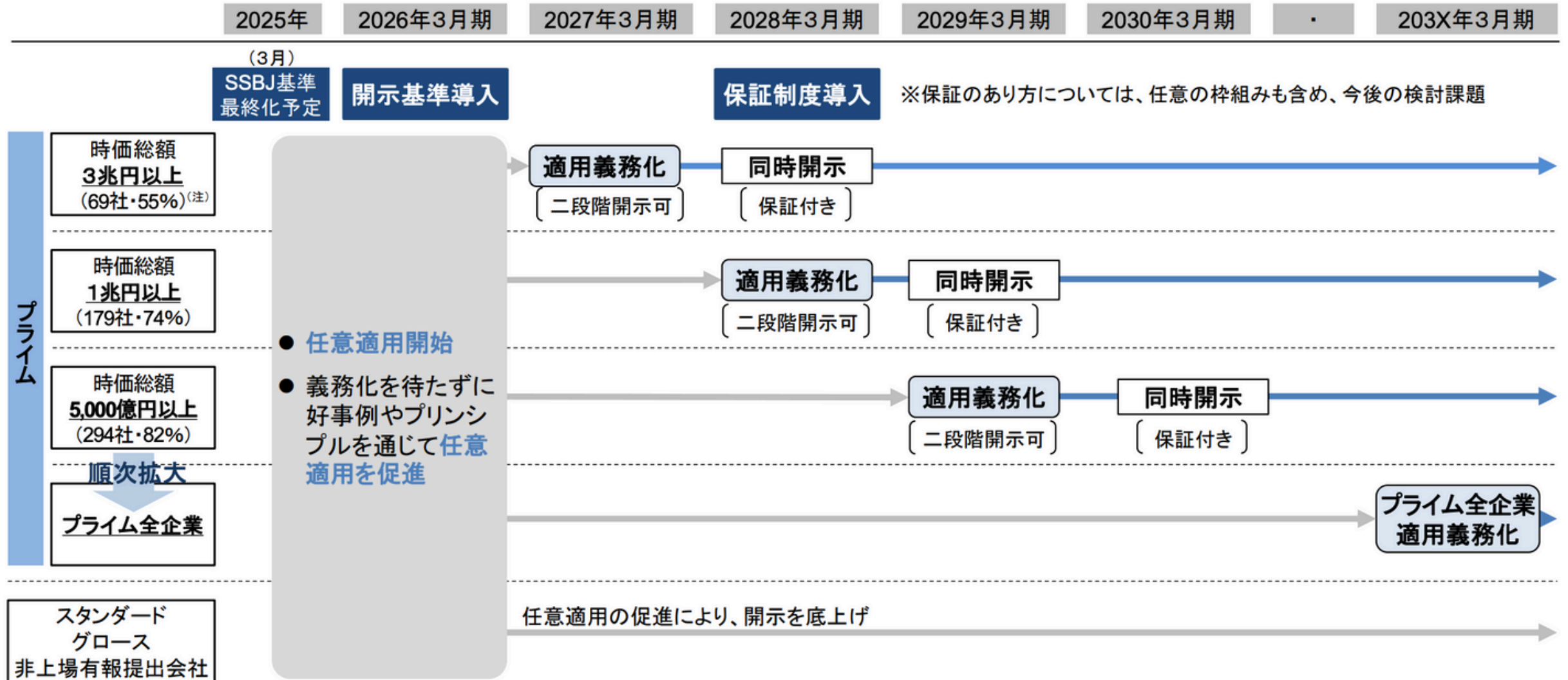
タンソーマンGXには
東京都や再エネ事業者の
応援が必要不可欠です。

多くの事業者と共に、東京都が掲げる
2030年のカーボンハーフを実現します。

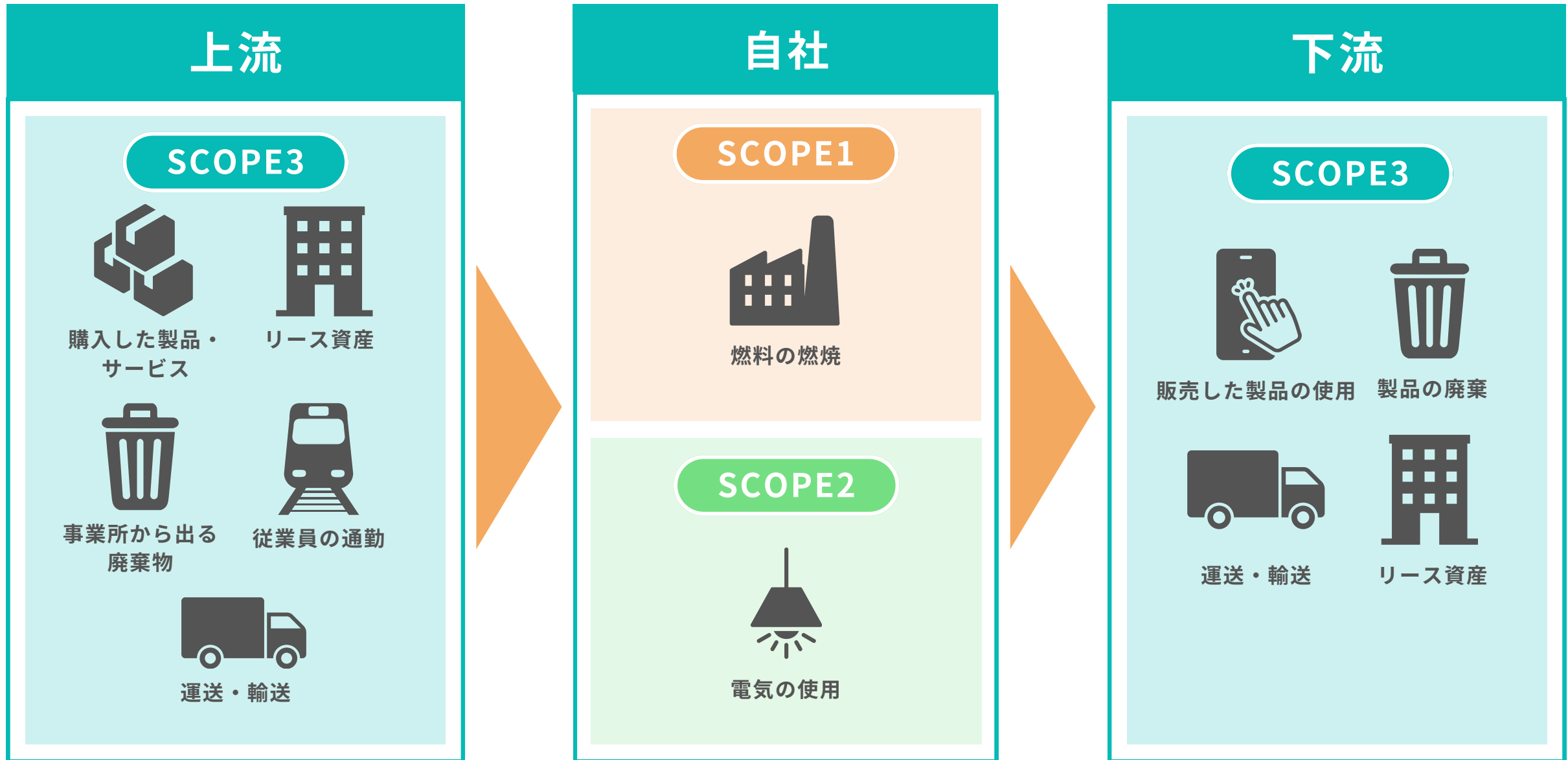


appendix

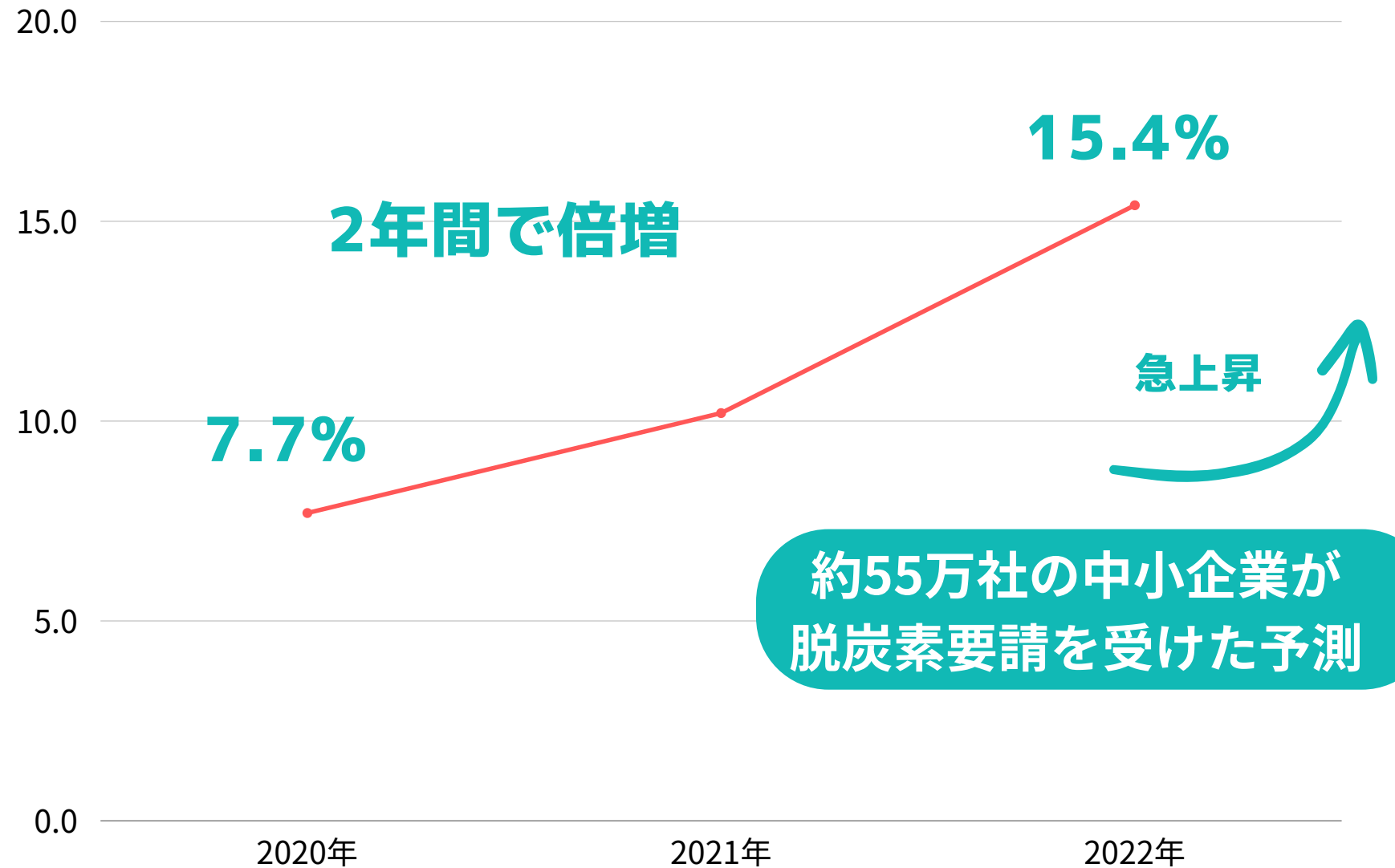
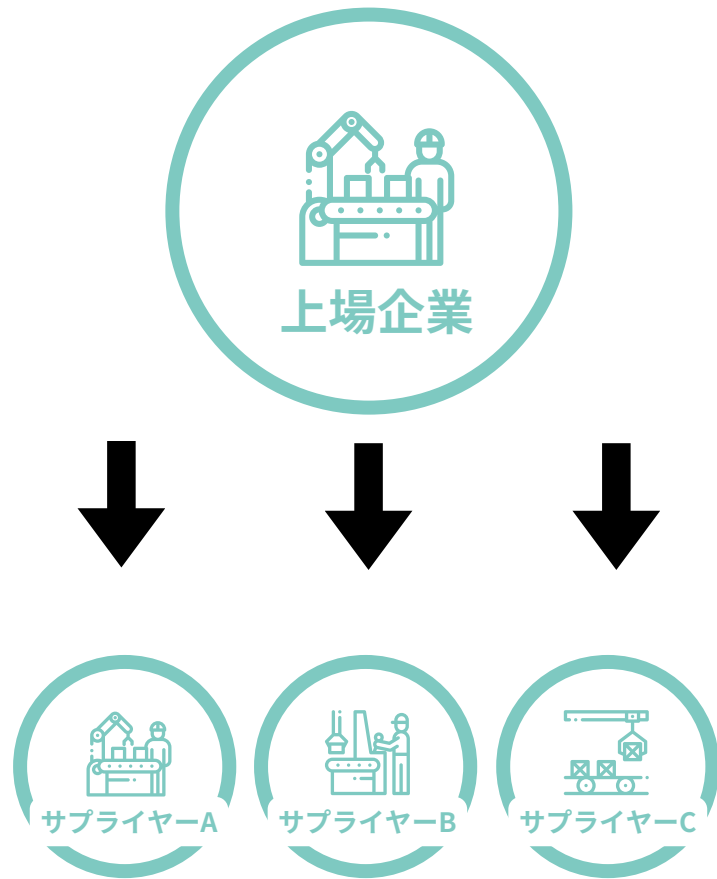
上場企業のCO2排出量の開示が有価証券報告書で義務化になる



CO2算定はサプライチェーン全体で行わないといけない



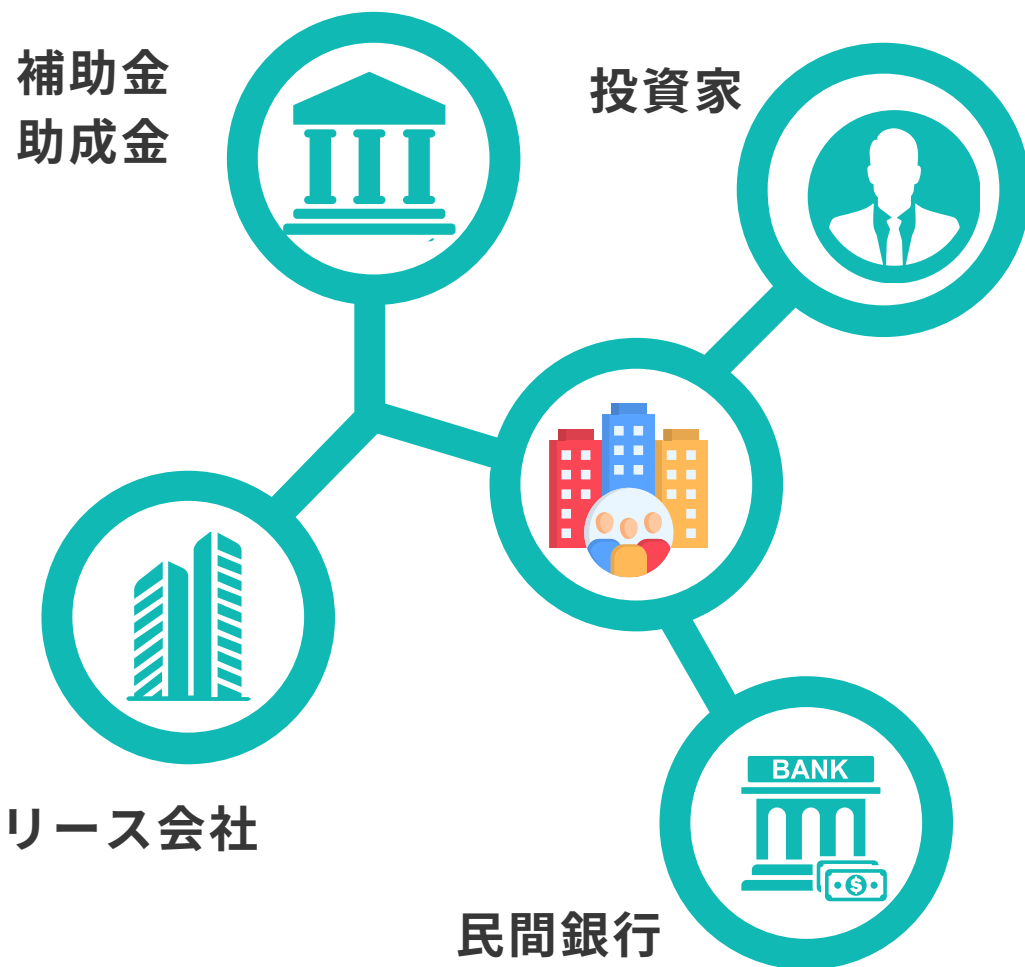
CO2算定は中小企業も必須の取組となる



脱炭素を行う中小企業の最大のメリットは資金調達に活かせること

資金調達支援

サプライチェーン企業へのメリット訴求



例

省エネ補助金


ものづくり補助金GX枠

サステナビリティ・リンク・ローン

トランジション・ファイナンス

低炭素リース信用保険制度 など

その他のCO2計算ツールである競合他社との違い

項目	 タンソチェック tanso check	A社	B社	C社
性能				
対象	中堅・中小企業 サプライチェーン企業	上場企業	上場企業	上場企業
デザイン	中小企業必要な設計のみ	複雑な設定ができるため わかりづらい	カスタマイズ販売が前提の 設計	非常にシンプルなUIであるが、大企業向けに開発されている。
マネタイズ	補助金や再エネ提案で収益	ツール代年間100万円～ コンサルがメイン収益	ツール代年間200万円～ コンサルがメイン収益	初期費用 60万円 月額 20,000円～

プロジェクトのスケジュール詳細

青字:開発 赤字:マッチング

2025年4月～6月	東京都環境局様との協議開始、脱炭素経営管理システムの要件定義、プロジェクト計画策定
2025年7月～8月	再エネ事業者とのマッチング機能開発開始、東京都の補助金検索・リコメンド機能の基本設計
2025年9月	マッチング機能の初期テスト、補助金検索機能の試験運用、連携する再エネ事業者を20社以上開拓
2025年10月	AIチャット機能の設計・開発開始、オンライン相談窓口の仕様策定、需要家向けのセミナーの立案
2025年11月	システム完成、オンライン相談窓口の立ち上げ、需要家向けにセミナーを開催
2025年12月	セミナー参加者や既存のタンソチェックユーザーに対して、100社を目標に需要家と再エネ事業者をマッチング
2026年1月～3月	10社に向けて再エネソリューションを導入する。

脱炭素を活用した資金調達支援の流れ

1 | **ヒアリング** ▶ 企業の脱炭素経営課題をヒアリング

2 | **金融商品の選定** ▶ 融資 / 補助金 / 助成金

3 | **ファイナンス戦略設計**

4 | **金融機関選定**

5 | **書類作成と申請サポート**

6 | **資金調達の実施・フォローアップ**



再エネ促進型脱炭素システム「タンソチェック(改)」の収益モデル

1



マッチング手数料 (PPA・再エネ契約)

ユーザーが電力情報を入力し、再エネ事業者とのマッチングを希望し導入が進んだ場合のマッチング手数料

また、企業側で「PPA」「再エネ証書」「省エネ機器」などを簡単に選べる仕様

- 契約が成立した時に再エネ事業者から手数料（契約額の3～5%）を受領する。
平均フィー：約90~150万円

2



金融機関への紹介手数料 (融資/リース/グリーンポンド)

ユーザーの再エネニーズや資金ニーズに応じて、最適な資金調達手段をリコメンドし、金融機関を紹介した際のマッチング手数料

- 契約が成立した時に金融機関から手数料（契約額の2～3%）を受領する。
平均フィー：約30~60万円

3



資金調達の支援 (補助金/助成金)

企業の導入したい再エネや設備導入に対して活用できる補助金や助成金の支援を行いう際の支援手数料

- 補助金額・助成金額から手数料（金額の10～15%）を受領する。
平均フィー：約50~200万円

認定支援機関としてファイナンスのサポートを行うことができる

タンソーマンGXの資金調達支援の実績は300社以上

タンソーマンGX (medidas) が経済産業省の運営する経営サポートの専門機関【認定経営革新等支援機関】に認定されました！

タンソーマンGX (medidas) はGXの補助金支援をしております。補助金サポートの申請サポート実績が300件以上あり、この度認定経営革新等支援機関に認定されました。

medidas株式会社 2023年12月22日 22時07分



9



タンソーマンGX (medidas) は2023年12月22日に経済産業省が運営する認定経営革新等支援機関に認定されたので、ご報告いたします。今後も中小企業の方々を中心に経営サポートを行い、日本の経済の発展に尽力いたします。



タンソチェックを導入する効果



タンソチェックを導入すれば...

誰でも簡単に国際基準や環境省の水準に即した CO2 算定が可能になります！



取引先に提出が必要だけど
何したらいいの・・・？



たった1日で
CO2の算定が完了